◆受難伝◆

**①エルサレム入場**

・親子のロバに乗ったイエスと弟子

・ロバの足元に布を敷き、シュロの葉で歓迎する人々⇒尊敬

・イエスは祝福のサイン

・木に登っている人＝徴税人ザアカイ

**②神殿で暴れる**

・暴力を振るうイエス(怒りはんぱない)

　Ex.商人殴る、机ひっくり返す、鞭も?!

・驚き困惑する弟子たち

・おびえる商人

・イエスの処分をたくらむ神官

**③最後の晩餐(ここでユダの裏切りを予告)**

・イエス＝紫の衣

・弟子＝白い衣

・ワイン＝イエスの血、パン＝イエスの肉　あと魚。

・ペテロの離反も予告(鶏がなくまでに３度イエスを知らないという。)

*<ユダについて>*

・右端なことが多い。

・銀貨30枚(イエスを売った値段)と共に描かれる。

・ユダを指すペテロ

・円光が薄かったりなかったり。

＊ローマ式の作法をとる絵も

　→古代ローマ＝寝そべり上体だけ起こす。

　→中世＝テーブルに着席

＊時代が下ると、イエスが聖杯のワインと聖へいを持っている場合が。(実際の儀式にあわせて)

**④ゲッセマネのキリスト(オリーブ丘のキリスト、園の苦悩)**

⇒謙虚さを教えるため、イエスが３人の弟子の足を洗ってしまうのですー

　あと、オリーブ山でイエスの未来が示唆されるのですー

・困惑するペテロ＝額に手をあてる

・選ばれた３人atオリーブ山＝ペテロ、ヨハネ、ヤコブ(寝)

・天使がイエスに十字架、やり、むちなどをつきつける＝未来(死)示唆

・さかずき＝イエスの血

・エルサレムが遠くに描かれる。

・キリストの最後の人間的ためらい

**⑤イエスたいーほ**

・ユダがイエスに接吻

・武器を持った兵隊たち

・ペテロが兵士の耳を落とす(イエスが治すよー)

**⑥大祭司カヤパ（宗教的最高権威）と**。

・怒り狂うカヤパ

・黙るイエス

**⑦ユダヤ王ヘロデ(政治的最高権威)と。**

**⑧ローマ総督ピラト(実質的最高権力者)と。**

・豪華な服を着たピラト

**⑨むち打ち**

・月桂樹の輪をのせる。

・イエスの死刑を望むユダヤの人々は不満げ。

・アングルがおもしろいよねー

**⑩手を洗うピラト**

・手を洗うピラト＝イエスの件にはこれ以上立ち入らない

・服は様々

・奥さんが描かれることも。

・縛られ、いばらの冠をかぶせられたイエス

・イエスのまわりには悪い顔(特にドイツ)

**⑪キリスト嘲笑**

・醜い悪人…鼻が曲がっている、目が左右非対称

・頭頂部のみ剃った紺マント＝ドミニコ派

(・ドイツ画は信仰心刺激のための激しい図が多い)

**⑫エッケホモ＝この人を見よ！**

⇒ピラトがぼろぼろのイエスをユダヤ人に見せ、“この人を見よ。どこに罪があるのか。”

　ユダヤ人は“殺せ！”

(のちのユダヤ人迫害の根拠のひとつとなる)

**⑬ゴルゴダへの道**

⇒ゴルゴダの丘へ向かうまで、十字架を担いで歩くイエス(３度膝をつく)

・イエスは紺色の着物、いばらの冠。

・真ん中わけの長髪、耳からカール、髭は２つにわかれる。

・別の人が担いでたりも。

・聖母マリア、マグダラのマリア、弟子ヨハネ

・布を持った女性＝ベロニカ

→イエスの顔をふいたところ、布にイエスの顔がうつった。

**⑭はりつけ**

・イエス、良い盗人(イエスの右)、悪い盗人(イエスの左)の３人。

・悪い盗人の口から魂が出て、悪魔がそれをつれていく。

・イエスのからだ右側に傷

・釘は３本or４本

・イエスの血を杯(聖杯)で受け止める天使たち

・マグダラのマリア…髪の長い女性、香油を持っている＆香油でイエスの足をぬぐう

・背後でユダが自殺してたりー

・十字架に“ＩＮＲＩ”＝“ナザレのイエス、イスラエルの王”

・胸から血を注ぐ羊＝イエスの分身

***死後のキリスト***

**①十字架降下**

・ニコデモ(老人)、アリマタヤのヨセフ(中年)、ヨハネ(若者)

・紺の衣＝聖母マリア

・華美な衣、壺の近くにいる＝マグダラのマリア

・そばに釘やいばらの冠

**②哀悼（ピエタ(聖母子像)はこの場面）**

・イエスの遺体が白い布に。

・両手をあげる＝強い悲しみを表す。

・マリアを支えるヨセフ

・香油のつぼ＝マグダラのマリア

**③埋葬**

・布でぐるぐる(顔は見えるよ)

・イエスを抱くマリア

・棺の有無が②哀悼との違い

・墓の表現は時代、地域によって様々

**④冥界降下(アナスタシス)at墓場**

・イエスは悪魔を退治

・人を助ける(アダムやイブも含む)

**⑤復活**

・旗を持つキリスト

・眠りこける兵士たち

・からだの傷が目印

・庭師の格好をしたものも(笑)

**⑥３人のマリア**

・３人のマリアが墓参り→空っぽ＆天使が。

・白い布を指さし、“主は復活なさいました”

**⑦ノリ・メ・タンゲレ**

・マグダラのマリアに対し、イエスが“我に触るな！”

**⑧不信のトマス**

⇒トマスは復活したイエスを信じなかった。

・傷口を触らせているイエス

“あなたは見て信じた。見ないで信じるのものに幸あれ”

**⑨聖母に現れたキリスト**

⇒ママのもとを訪れるイエス

・マリアは聖書を読んでいる

・イエスをみてびっくりー

・傷口をみせて“復活したんだよー!”

**⑩エマウスの食卓**

・弟子２人とエマウス(旅人)で宿屋に。

・食事中、パンを分けた瞬間、キリストだと気付く弟子たち。

・あたま光る

**⑪キリスト昇天atオリーブ山**

・足だけ描かれたり。

・天使たち

・キリストを包む光

※復活＝墓、兵士がいる。キリストが旗をもっている。

　昇天＝弟子や母マリアがいる

**⑫聖霊降臨**

・空から舌のようなものが降ってきて、弟子たちがマルチリンガルになる

・最後の晩餐との違い…イエスがいない、食事はしていない

**⑬聖母マリアの死～戴冠**

・マリアの魂を抱くイエス

・まわりにイエス、天使、弟子たち

・遅刻するトマス(笑)、彼に帯を投げ渡すマリア

・聖母戴冠(たいかん)

…父なる神・精霊(ハト)・キリスト、またはキリストのみが聖母に冠を授ける

**⑭最後の審判**

⇒死者の復活。天国or地獄にふりわける儀式。

・復活する死者

・審判者であるキリスト(画の中央)

・キリストからみて右＝天国、左＝地獄